

「賛助会員の会」会長
株式会社東京精密 丸山 聡



この度、先任の小坂会長の後を引き継ぎ、2020年度精密工学会「賛助会員の会」の会長を拝命致しました株式会社東京精密の丸山でございます。「賛助会員の会」の活動を通じて、精密工学会の発展に少しでも貢献できるよう努めて参りたいと思います。

さて、本学会の会員数について、賛助会員に関しては歴代の「賛助会員の会」会長のご尽力もあってここ数年で増加傾向となるものの、正会員については微減傾向にあるとお聞きしています。弊社でお付き合いのある賛助会員会社様から、将来に対する人材に対する危機感から次世代を担う年齢層に対する啓蒙活動をさ

れているというお話をお聞きしたことがございます。日本の労働人口の減少傾向は避けられないとされている中で素晴らしい取り組みと思い、他方、こういった取り組みを個社単独の活動から本学会にかかるすべての産業界で共有し、相乗効果を期待できないかと思いましたが。

また「賛助会員の会」に参加されている会社様のみならず、今後参加頂けるポテンシャルのある会社様はいずれかの工業会にすでにご参加のことと思います。この単位では業種がさらに近いことから前述の取り組みをされていらっしゃるか、そういう議論をなされる機会をお持ちなる可能性が高いことと思います。そういった機会を本学会とも共有させて戴き、本学会の活動を盛り上げられればと思います。

技術面においては自動車産業をはじめとして新技術への移行が加速してきており、従来にない高精度/高効率加工・高信頼性計測が求められてきております。合わせて自動化、IoT対応など機能面でもその変革が期待されており、これらに出来るべく、会員の皆様との情報共有させて戴き、本学会のさらなる魅力の創造と、その発展に少しでも貢献できればと考えています。

最後に、本会活動への会員皆様の積極的なご参加をお願いすると共に、忌憚の無いご意見、ご要望をお寄せ戴き、ご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。